

能代市へのアクセス

航空

東京(羽田)	70分	大館能代空港
大館能代空港 乗合タクシー 道の駅ふたつ(25分) 東能代駅(50分) 能代駅(60分)		
札幌(新千歳・丘珠)	60分	秋田空港
東京(羽田)	65分	
大阪(伊丹)	85分	
名古屋(セントレア)	85分	
秋田空港	リムジンバス 40分	秋田駅
	高速バス 1時間15分	能代駅

鉄道

札幌	室蘭本線 約3時間30分	新函館北斗	北海道新幹線 約1時間	新青森	奥羽本線 約2時間	二ツ井	奥羽本線 15分	東能代	五能線 5分	能代
東京	秋田新幹線 約3時間	角館	秋田内陸線 約2時間	鷹巣	奥羽本線 10分	二ツ井	奥羽本線 15分	東能代	五能線 5分	能代
東京	秋田新幹線 約4時間	秋田	奥羽本線 約1時間	東能代	奥羽本線 15分	二ツ井	奥羽本線 15分	能代	五能線 5分	能代

高速バス

仙台	仙秋号	秋田駅	3時間35分	高速バス 1時間15分	能代駅
池袋	ジュピター号	二ツ井	10時間05分	10時間40分	能代
新宿・横浜	キラキラ号	能代	12時間15分		能代

※時間は目安です。交通事情により異なる場合があります

高速道路

東北縦貫自動車道	川口JCT	512.1km(6時間30分)
青森I.C	盛岡I.C	
48.8km(32分)		
碓氷関I.C	小坂JCT	105km(1時間15分)
13.6km(11分)	37.2km(38分)	
	大館能代空港I.C	17.4km(27分)
	二ツ井白神I.C	10km(9分)
	能代東I.C	6.7km(5分)
	能代南I.C	

秋田自動車道	北上JCT	50.4km(40分)
横手I.C	秋田北I.C	72.3km(59分)
9.5km(9分)	昭和男鹿半島I.C	20.7km(18分)
琴丘森岳I.C	17.0km(16分)	
	二ツ井白神I.C	10km(9分)
	能代東I.C	6.7km(5分)
	能代南I.C	



モデルコース

概ね3時間コース

1. はまなす展望台 — 陸上風車見学 — VR視聴+火力発電所見学
2. 旧料亭金勇 — はまなす展望台 — 蓄電池施設
3. 陸上風車見学 — ロケット実験場 — バスケミュージアム

※このほか、様々なコースのプランが可能です。詳しくは能代観光協会HPで
※視察ツアーは、日本最大級の視察サイトShisaly(シサリー)からも申し込みます⇒



教育旅行へもおススメ!

～木都ならではの木工体験もどうぞ～



自分だけのオリジナル箸をつくろう! **箸づくり体験**

「かなな」を使用して木を削り、ミツロウを塗り仕上げていきます。



職人の技を体感! **組子づくり体験**

木のパーツを一から組み上げ「組子細工」を製作。当日お持ち帰りいただけます。



発行・問合せ

NPO法人 能代観光協会

TEL.0185-88-8802 FAX.0185-88-8803
E-mail. welcomenoshiro@shirakami.or.jp



2025年(令和7年)2月発行

エネルギーのまち 能代を旅しよう

風力発電のこと
エネルギーのこと
学んでみませんか

能代市は国内でも有数の風況の良さから、風力発電の導入が進んでいます。

2022年(令和4年)には、国内初の商用の大規模洋上風力発電が運転を開始しました。

陸上では、海岸沿いを中心に大型風力発電の風車が立ち並び、その景観は圧巻です。

能代市では風力をはじめ火力やバイオマスなど様々なエネルギーを活かして地域を活性化させる「エネルギーのまちづくり」を進めています。



能代市の風力発電所の導入状況

No.	発電事業者	設置箇所	出力(kW)	基数	運転年度	備考
1	株式会社日立パワーソリューションズ	陸上	600	2	H14	
2	米代川風力発電株式会社	陸上	1,990	2	H25	
3	能代パワー発電株式会社	陸上	1,990	2	H27	
4	風の松原自然エネルギー株式会社	陸上	2,300	17	H28	
5	東北自然エネルギー株式会社	陸上	2,300	7	R3	
6	秋田洋上風力発電株式会社	洋上	4,200	20	R4	
7	能代港風力発電株式会社	陸上	1,990	1	R6	
8	白神ウインド合同会社	陸上	4,200	17	R7	
9	秋田能代・三種・男鹿オフショアウインド合同会社	洋上	13,000	(38)	R10	三種男鹿含む
10	合同会社八峰能代沖洋上風力	洋上	15,000	(25)	R11	八峰含む



能代ってどんなまち？

能代市は、秋田県の北部に位置し日本海に面しています。市の中央部を一級河川「米代川」が東西に流れ、上流から運ばれてきた秋田杉の木材加工で栄え「東洋一の木都」とも称された、歴史と豊かな自然あふれる市です。

能代市には、火力発電所もあります。エネルギーで活力をつくり、エネルギーを自給できることから、「エネルギーのまち」と呼ばれています。

一能代エナジウムパーク



能代火力発電所のPR館で、排熱を利用した「熱帯植物園」や能代の伝統行事役七夏の灯籠等を展示・紹介する「ねぶながし館」も隣接しています。(入場無料)



風力発電視察の状況



陸上風車真下の見学



はまなす展望台からの眺望



VR視聴（洋上風車を間近で体感）



バスケットのまち能代

能代工業高校（現：能代科学技術高校）のバスケットボール部が全国大会で58回の優勝を果たしたことによりこう呼ばれるようになりました。

「能代バスケットミュージアム」はバスケットファンにはたまらない資料館です。また、能代駅のホームにはバスケットボールのリングがあり、五能線「リゾートしらかみ1号・3号」に乗車した方はシュート体験をすることができます。

一能代バスケットミュージアム



能代工業高校（現：能代科学技術高校）関連の物はもとより、国内やNBA選手などの貴重なグッズを展示しています。館内ではミニフリースローの体験もできます。(入場無料)



一能代火力発電所

東北電力(株)



1993年から稼働している石炭を主燃料とする火力発電所。発電所構内を案内付きで見学、エネルギーについて学ぶことができます。

一蓄電池施設

風の松原自然エネルギー(株)



風の松原風力発電所の陸上風車で発電された電力を集めて管理している施設。事業者による説明も可能です。(業務の都合上お受けできない場合もあります)



宇宙のまち能代

「はやぶさ」などの地上燃焼試験等を行った「JAXA能代ロケット実験場」があり、また、毎年県内外から大勢の学生や社会人が集まり打上実験や缶サットなどを行う「能代宇宙イベント」があることからこう呼ばれています。宇宙に関するイベントや展示館もあり、大人も子供も楽しめ、学ぶことができます。

一能代ロケット実験場



沿岸にあるJAXAの附属研究施設の一つ。ロケット開発のための各種地上燃焼試験を行っています。また施設の一部を見学コースとして案内しています。(見学要事前予約)



能代の見どころ

一能代七夕 天空の不夜城



高さ日本一の七夕灯籠。中世能代を治めた檜山城主、安東愛季に因んだ「愛季（ちかすえ）」は高さ24.1メートルの城郭型灯籠。

※8月上旬の2日間運行されます。

動画



一旧料亭金勇



木都能代を象徴する木造建築物。国登録有形文化財、天然秋田杉の良材を余すことなく使用した上品な歴史的建造物です。ガイドの案内で建物や木都能代にまつわる歴史を知ることができます。(入場無料)



一風の松原



海岸沿いに連なる日本最大級の砂防林。日本海からの強風や飛砂から能代の街を守り続けています。この厄介な風を今は「追い風」として「エネルギーのまちづくり」を進めています。

一港まつり能代の花火



能代港から次々と打ち上がる約15,000発の花火が鮮やかに夜空を染め上げる光のコンサート。東北唯一の三尺玉も打ち上がります。

※7月下旬の土曜日に開催されます。

一白神山地

世界自然遺産



秋田県と青森県にまたがる山岳地帯。日本で初めて世界自然遺産に登録されました。原生的なブナの森には多様な生き物が暮らしています。

※能代市は、白神山地の玄関口です。

一能代市子ども館

サイエンスパーク



2023年に宇宙をテーマにしてリニューアル。JAXA協力のもと、実験で使用されたロケットや部品・模型が展示され宇宙について学ぶことができます。

(入場無料)



一はまなす展望台



能代港にある高さ27メートルの展望台。100段の階段を登ると眼前に広がる風車群。日本海や風の松原、晴れた日には白神山地や男鹿半島も遠望できます。(入場無料)